

資料 3

平成 28 年度の取り組み：早期発見の推進

【がん検診受診率向上】

昨年から引き続き乳がん、肺がん検診の受診率向上に取り組み、岡山市愛育委員協議会や協会けんぽ等関係団体と協働した啓発等も積極的に実施した。また、がん検診受診率向上プロジェクト協定を締結した企業グループと、がんに関するパンフレットの配布やイベントを実施した。

➤ 受診しやすい環境の整備

1. 乳がん・肺がんワンコイン検診
2. 乳がん集団検診の実施
 - ① 協会けんぽ等特定健診集団検診との乳がん検診の同時実施（8 会場）
 - ② 受診率が低く、個別検診実施機関がない地域での実施（11 会場）
 - ・マンモグラフィ受診率が市内で最も低く、撮影機関へのアクセスも悪い足守地区へ検診車を新規に導入し、愛育委員から地区住民への声掛けの下、85 名の受診（うちマンモグラフィの新規受診 47 名）があった。

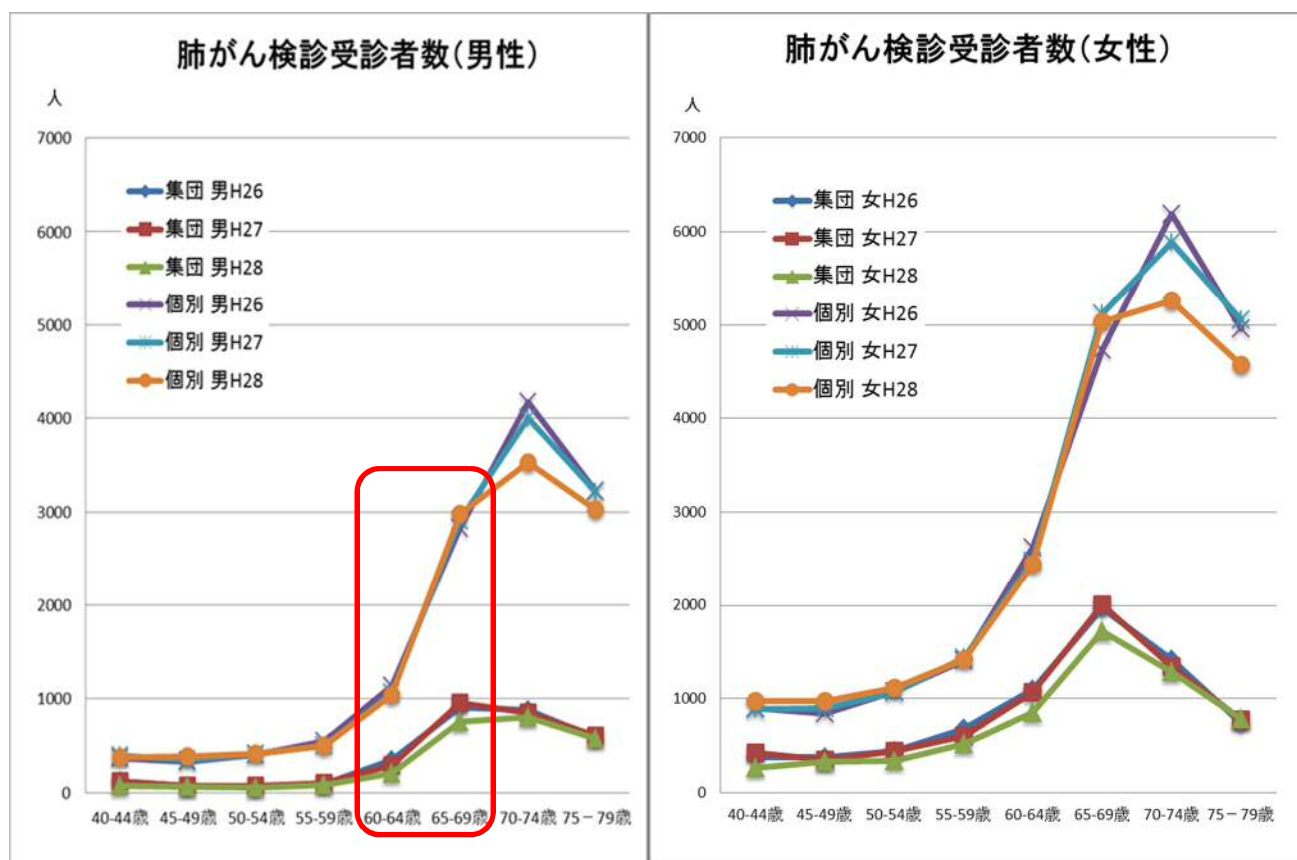
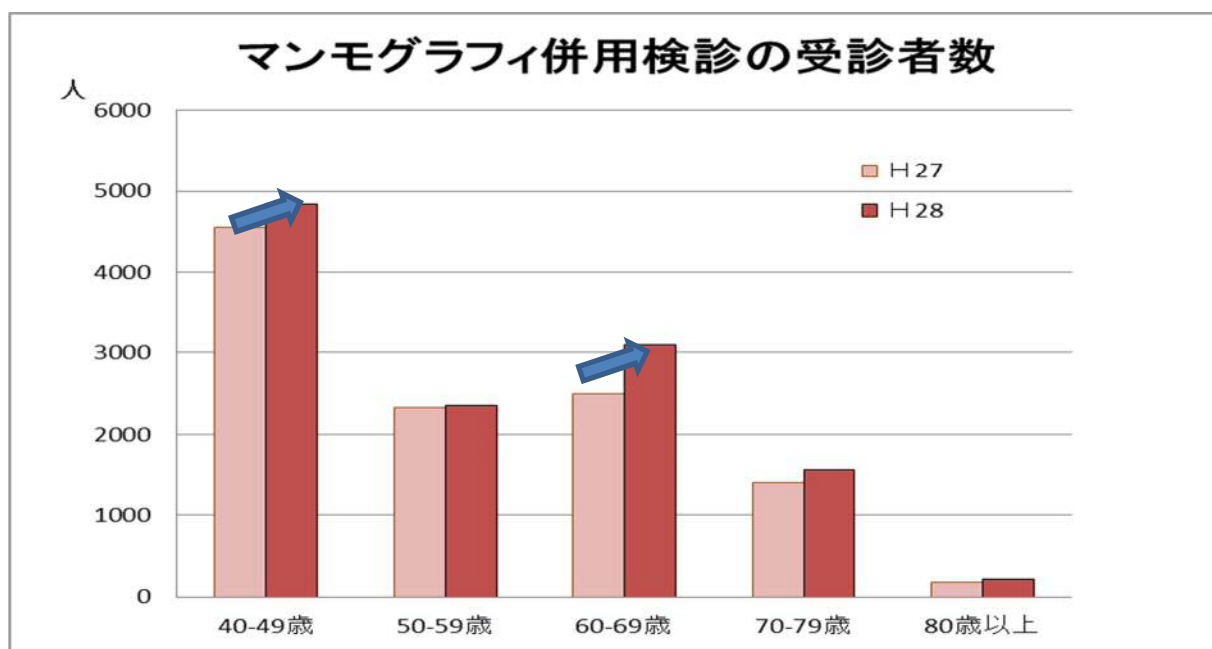
➤ 受診する人を増やす取り組み

1. 個別受診勧奨
 - ①乳がん・子宮頸がん検診の無料クーポン券（乳がん 41 歳の女性・子宮頸がん 21 歳の女性）の送付、および個別受診勧奨はがきの送付
 - ②がん検診受診意向調査及び乳がん検診受診勧奨（46 歳、51 歳、56 歳、61 歳の女性）
 - ③肺がん受診勧奨はがきの送付（66 歳の男性）
2. 検診の周知
 - ①けんしんガイドの各戸配布
 - ②乳がん自己触診リーフレットの配布
 - ③乳がん検診受診率の低い地域への健康教育、愛育委員への研修を実施
 - ④肺がん検診について、退職を控えた世代向けのリーフレットを作成

【がん精密検査受診勧奨】

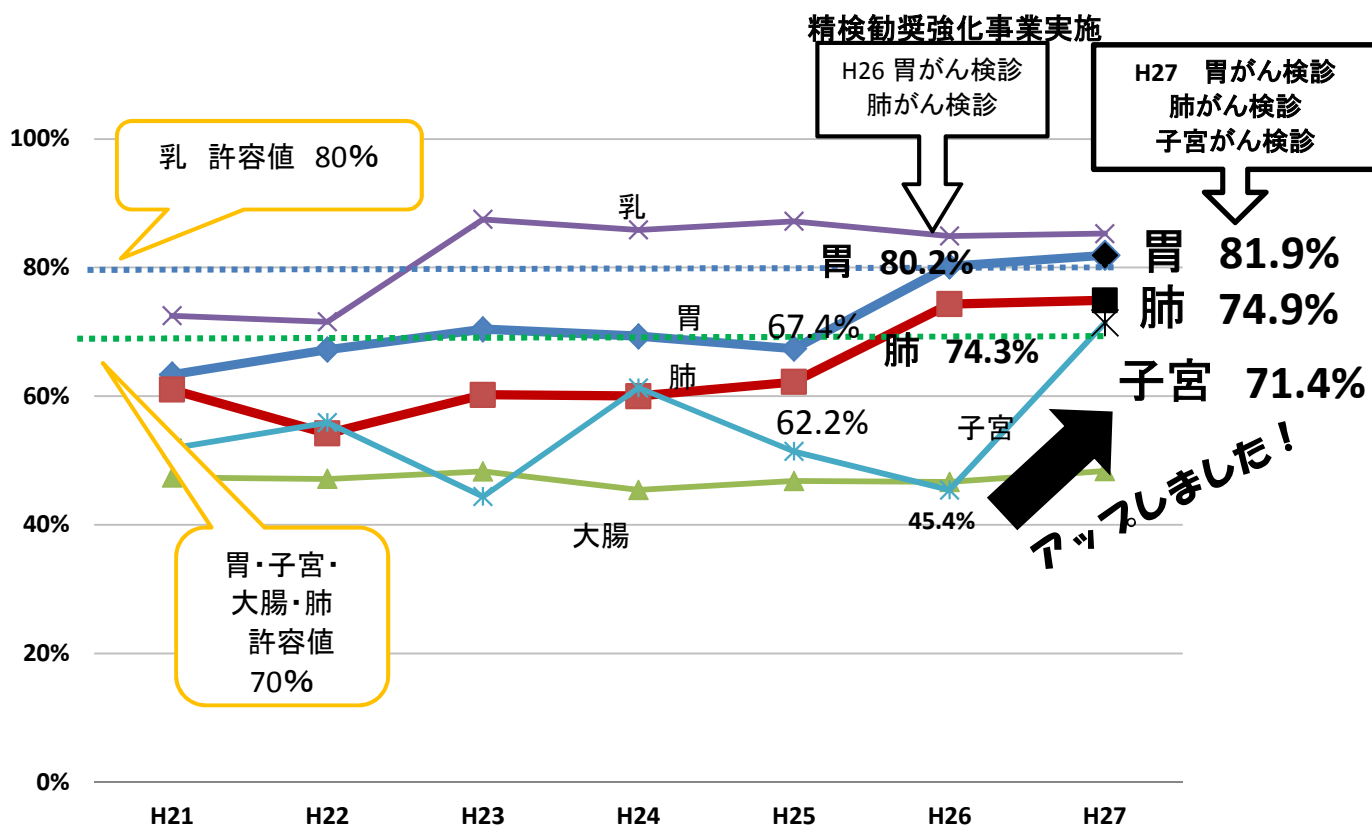
今年度から、大腸がん検診について精密検査の個別勧奨通知
胃がん、肺がん、子宮がんは継続

平成 28 年度 がん検診結果 (平成 28 年 12 月末速報値)



平成27年度胃がん・肺がん・子宮がん検診
精密検診の受診勧奨強化事業報告

精検受診率の推移(H21-27)



<平成27年度がん検診精検受診勧奨事業 結果

>

	要精検数	調査票 郵送	返送数	受診把握 数	精検受診率
胃がん	1752	744	446 (59.9%)	367	81.9%
肺がん	2194	874	456 (52.2%)	376	74.9%
子宮がん	281	159	88 (55.3%)	85	71.4%

精検結果報告
書での把握と
合わせて

平成26年度から始まったこの事業によって精密検診の受診を把握し、精検受診率は大幅にアップしています。平成27年度、胃がん・肺がん検診・子宮がん検診について、受診結果未把握者に対して、調査票の郵送で精密検診受診勧奨を行いました。

平成28年度は胃がん検診、肺がん検診、大腸がん検診についても、精密検診の受診勧奨事業を行い、子宮がん検診については、医療機関に対して個別に受診状況把握のお願いをしました。